



2019年11月14日

各 位

上場会社名 日本ピグメント株式会社
 代表者名 取締役社長 加藤 龍巳
 (コード番号 4119 東証第2部)
 問合せ先責任者 取締役総務部担当 今井 信一
 (TEL 03-6362-8801)

第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月10日に公表しました2020年3月期第2四半期(2019年4月1日～2019年9月30日)連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	300	300	120	76.43
実績値(B)	20,929	150	162	36	23.56
増減額(B-A)	△1,070	△149	△137	△83	—
増減率(%)	△4.9	△49.8	△45.8	△69.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	22,884	500	505	328	208.97

2020年3月期第2四半期個別累計期間の業績予想と実績との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,600	150	100	63.69
実績値(B)	12,390	△11	△12	△7.78
増減額(B-A)	△1,209	△161	△112	—
増減率(%)	△8.9	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	14,109	371	241	153.58

差異の理由

第2四半期累計期間につきましては、日本国内で主要事業である樹脂コンパウンド部門において自動車産業向けを中心とした需要が、米中貿易摩擦による中国経済の減速および先行き不透明感より低迷したほか、樹脂用着色剤部門、加工カラー部門においても中国経済減速の影響を受け全般的に伸び悩んだことから、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を下回る結果となりました。

2. 通期業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	46,400	1,040	1,040	550	350.31
今回修正予想（B）	43,000	520	570	300	191.08
増減額（B－A）	△3,400	△520	△470	△250	－
増減率（％）	△7.3	△50.0	△45.2	△45.5	－
（ご参考）前期通期実績 （2019年3月期）	45,916	946	884	554	353.06

2020年3月期個別業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	28,700	650	400	254.77
今回修正予想（B）	25,500	320	200	127.39
増減額（B－A）	△3,200	△330	△200	－
増減率（％）	△11.1	△50.8	△50.0	－
（ご参考）前期通期実績 （2019年3月期）	27,635	562	393	250.87

修正の理由

2020年3月期下期につきましては、日本国内においては当社の主要事業である樹脂コンパウンド部門において取引先での在庫調整が進み足元の需要環境は好転の兆しが伺えるものの、第2四半期までの日本国内の実績が予想を大幅に下回ったことと、中国経済をはじめとした海外経済の急速な回復が見込みにくいことから、引き続き自動車産業向けなどで樹脂コンパウンドの需要が当初の予想を下回ると見込まれます。

このため、通期業績予想につきましても、連結で売上高は当初予想から7.3%減の43,000百万円を見込み、利益については売上の商品構成や品種構成の変化による高付加価値品の減少などの影響もあり、営業利益は50.0%減の520百万円、経常利益は45.2%減の570百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は45.5%減の300百万円と、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、配当予想額については当初予想を据え置き、変更はありません。（1株あたり80円/期末配当）

（注）業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上